

令和4年度 九州大学 台湾スタディーズ・レクチャーシリーズ

映画を通して見る東アジア3

今みんなで作るべき問題とは

2023 3.9 木・19 日・25 土

会場 3/9と3/19の講義: YouTube LIVE中継

(映画の上映後、YouTube LIVEにて映画に関する講義の中継を行います。)
映画の視聴、講義のURLは開催日前日までに参加登録者にお送りします。

3/25の映画上映と講義: 九州大学西新プラザ

(福岡市早良区西新2-16-23) (福岡市営地下鉄「西新駅」下車、7番出口より徒歩10分)

※3月25日の「返校 言葉が消えた日」の上映と講義は対面のみです。

参加費無料
(事前登録要)

定員
100名

対象 学生、教職員、一般

司会 | 前原 志保(九州大学 台湾スタディーズ 特任助教)

【第一回】3月9日(木) 講義▶21:00開始、22:00終了予定

16:00-21:00 『少年たちの時代革命』(2021) 上映(86分)
(オンラインで好きな時間に)

21:00-22:00 主催者あいさつ(5分)

講義: 19年香港デモの描き方—国安法時代の香港映画—

講師: リム・カーワイ(映画監督)

倉田 明子(東京外国語大学 准教授)



リム・カーワイ



倉田 明子

【第二回】3月19日(日) 講義▶21:00開始、22:00終了予定

16:00-21:00 『華のスマカ』(2020) 上映(98分)
(オンラインで好きな時間に)

21:00-22:00 主催者あいさつ(5分)

講義: 誰が誰を「華僑」とみなすのか:
東アジア地域秩序の変遷からみた「日本華僑」と日中台関係

講師: 林 隆太(「華のスマカ」監督 フリーランス映像・動画ディレクター)

岡野(葉)翔太(大阪大学 特任研究員)



林 隆太



岡野(葉)翔太

【第三回】3月25日(土) 開場▶13:30、映画の上映▶14:00開始 17:00 講義終了予定

14:00-15:30 『返校 言葉が消えた日』(2020) 上映(83分)

15:50-17:00 主催者あいさつ(5分)

講義: 国家暴力の記憶をつなぐ ホラー映画:
記憶の装置としての「返校」という作品から

講師: 藤野 陽平(北海道大学 准教授)

許 仁碩(北海道大学 助教) (オンライン参加)

スペシャルゲスト: 蔡 焜霖さん(オンライン参加)



藤野 陽平



許 仁碩

・3/9と3/19の映画、講義視聴のための通信料は参加者のご負担になります。・各開催日の1日前までにお申し込みください。ただし先着順とさせていただきます。

参加申し込み方法 | 右記のQRコードよりお願いいたします。3/9、3/19の映画を既にご覧の方は講義のみの参加も可能です。

お問い合わせ先/九州大学台湾スタディーズ kyudaitaiwanstudies@gmail.com

主催: 九州大学 台湾スタディーズ アジア・オセアニア研究教育機構文化変動クラスター

